

**【速報】 スー・チー国家顧問ら拘束 1 週間目のミャンマーの様子
～ヤンゴンから～**

2021 年 2 月 8 日

ミャンマービジネスサポートデスク 西垣 充

ミャンマーから続報です。2 月 6 日～8 日午前中までの状況をお届けします。

6 日からヤンゴン市内複数カ所で抗議活動があり、7 日は朝からヤンゴン市内複数カ所で数万人規模の抗議活動に発展しました。8 日朝も前日同様に抗議活動がおこなわれています。

①テレビ

国軍系放送、国営放送、民間放送については、2 月 2 日の状況通り。民間の大手衛星放送「SKYnet」では、多くの海外放送が視聴できなくなっていますが、「NHK プレミアム」と「CCTV4」は視聴できます。

②インターネット

光回線、WIFI 2 月 6 日朝から順次遮断。2 月 7 日午後から順次復旧しています。ただし、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどの SNS は閲覧できなくなっています。

③電話その他通信関係

携帯電話の国内通話は繋がりにくい状況がありますが、いずれの携帯電話会社も通話及び SMS は常に使用できています。ただ、国際通話については、2 月 6 日よりテレノール社を除き、国際発信できなくなっています。データ通信については、2 月 6 日朝から昼にかけて順次遮断され、2 月 7 日 14 時頃から復旧しました。ただし、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどの SNS は閲覧できなくなっています。

④日常生活での支障

ヤンゴン市内では、2 月 2 日の報告通り、多くの店が営業しています。Panda など宅配デリバリーサービスは通常通り営業しています。宅配サービスを見る限り、ほとんどのレストランは営業しているようです。銀行 ATM は通常通りです。

⑤日系企業の対応

先日からの抗議活動を受けて、在宅勤務にしているところが多いです。その他は、状況を見ながら以前のコロナ感染症対策に応じた出勤体制に戻していくところが多いようです。

⑥公共交通機関**<国際線・国内線>**

国内線と国際線の救援便の一部が 2 月 4 日から再開されています。

<バス>

抗議行動により、ヤンゴン市内バスは減便運航されているようです。また道路封鎖により、ルートを変更して運航、もしくは運休されているようです。

<タクシー>

一般タクシーは通常通りですが、台数は減っているようです。大手配車アプリ Grab の営業時間が6-22 時になりました。

⑦物流

国内物流 及び 国際宅配便 DHL については、2月2日の報告通りです。国際宅配便 EMS については、8日朝確認したところ、一旦受付をストップしています。港湾関係については税関含め通常稼働しているようです。

⑧工場稼働状況

多くの日系工場が8日も通常稼働しているようです。ただ、抗議活動の状況から公共交通機関の運航事情で出社できないスタッフも出ており、状況を確認しながら出勤者には時短勤務などの配慮をされている企業もあるようです。

【大阪産業局ミャンマービジネスサポートデスク】

受託事業者: J-SAT Co., Ltd. 代表取締役 西垣 充

#1210, 12A Floor, Sakura Tower, No.339,

Bogyoke Aung San Road, Kyauktada T/S, Yangon, Myanmar